資料2-3

第4回 JR久留里線(久留里·上総亀山間)沿線地域交通検討会議

上総地区の観光入込客数及び デマンドタクシー「きみぴょん号」について

君津市企画政策部企画調整課

令和6年7月16日(火)

1. 上総地区の観光入込客数

● 亀山湖畔周辺ホテル群の、令和4年の宿泊客数は、約1万4千人である。これはコロナ感染拡大前の数値を若干上回る水準である。

項目	H25	H30	H31	R2	R3	R4
亀山湖畔周辺ホテル等	約12,900	約5,500	約4,600	約6,600	約7,500	約14,400

● 亀山地区の観光スポットの令和4年の観光入込客数は約40万8千人である。

項目	H25	H30	H31	R2	R3	R4
亀山地区	約555,400	約266,700	約673,000	約257,400	約372,800	約407,400

※君津市経済環境部経済振興課による「宿泊客数調査」及び「観光客入込調査」を基に作成

2-1. デマンド交通の現況

〇 デマンドタクシー:

- 人口減少による経営の悪化や運転手不足により、全国各地で路線バスの撤退・減便など地域公共交通の弱体化が進行している。この状況に対応するため、デマンドタクシーを導入し地域の足を確保する取り組みが行われている。デマンドタクシーの形態は様々であるが、主な特徴として、予約する利用者に応じて運行する時刻や経路が変わる交通形式で予約がある場合のみ運行するサービスを指す。
- 小櫃・上総地区では、きみぴょん号が運行されている。

表:きみぴょん号の概要

運行日·運行時間	平日∶3台、土日祝年末年始2台
	8時(出発地発)~18時(目的地着)
	※亀山地区は、平日の午前7時30分から午前8時までの間、
	通勤者のための運行を行う。
運行車両	〇ワゴン型車両(定員10名): 2台
	〇ミニバン型車両(定員5名): 1台
停留所	共通乗降場や利用者登録された自宅付近
運賃	利用登録あり:大人400円、小中高生・65歳以上:300円
	利用登録なし:500円
運行地区	小櫃・上総地区
予約方法	電話



2-2. デマンド交通の課題とニーズ

〇 デマンドタクシー:

【きみぴょん号の利用状況及び収支率について】

新型コロナウイルス感染症の影響もあり、利用者数及び収支率ともに令和元年度から減少傾向で、依然として厳しい収支状況が続いている。

(利用者数:人、金額:円)

	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
利用者数(A)	17,095	14,358	12,255	10,047	8,520	10,720
1日あたり利用者数	46.8	39.2	33.6	27.5	23.3	29.3
収入(B)	4,005,900	2,804,700	2,394,300	2,901,100	2,578,500	2,929,100
支出(C)	30,680,200	34,874,320	39,205,980	39,209,376	39,205,000	39,219,968
収支(D)	△26,674,300	△ 32,069,620	△ 36,811,680	△36,308,276	△36,626,500	△36,290,868
収支率 (B/C)	13.1%	8.0%	6.1%	7.4%	6.6%	7.5%
利用者1人あたり 負担額 (D/A)	1,560.4	2,233.6	3,003.8	3,613.8	4,298.9	3,385.3

[※] 高齢者外出支援事業(R2年度及びR4年度(6月~3月))及び高齢者新型コロナワクチン接種交通支援事業(R3年度以降)による利用者 を除く。

【きみぴょん号に対する住民のニーズについて】

- ・ 令和6年2月9日、10日に開催した自治会長報告会において、参加した自治会長からは、運行エリアを君津 方面や隣接市などに拡大してほしい、予約がとれないこともあり改善してほしい旨の御意見があった。
- きみぴょん号の利用条件等に関するアンケート結果によると、利用したい時間帯は、6時台から増加し、7~8時台にピークとなり、18~20時まで利用したいとする回答が多かった。

[※] 買物、通院等の日常生活において重要な役割を担っているが、自治体や事業者の運行努力だけでは路線の維持が困難であり、地域公共 交通確保維持事業により、今後も運行を確保・維持することが必要。(市公共交通計画)